

写真展「サハラに眠る先史岩壁画」のご案内

いよいよ来週 10月5日(水)より「サハラに眠る先史岩壁画」展を開催します。
準備は万端整い、展示物は本日東京に発送しました。

開幕日 10月5日の 10:30 には、駐日アルジェリア大使の Larbi KATTI 大使閣下にご挨拶を
いただいで開幕とさせていただきます。

『サハラに眠る先史岩壁画 SAHARAN ROCK ART - 英 隆行写真展』
2022年 10月5日(水) - 10月10日(月)
目黒区美術館区民ギャラリー 〒153-0063 東京都目黒区目黒2丁目4-36
入場無料 開場時間 10:15~17:45 最終日 10月10日は 14:00 まで
<http://hanafusa.info/project/exhibition2022/>

会期中は、受付を置かずひとりで在廊する予定ですので、何もお構いできませんが、気軽にお声
をかけてください。尚、次の時間帯には 30分ほどのガイドツアーを実施します：

11:00 ~ 11:30 (10/5 を除く)

13:00 ~ 13:30

15:00 ~ 15:30 (10/10 を除く)

17:00 ~ 17:30 (10/10 を除く)

今回のサハラ先史壁画展では、人びとの日々の暮らしから精神世界まで幅広い題材を選びまし
た。狩猟、牧畜、食肉解体、男女の出会い、戦争、アニミズム、神の存在や死後の世界を想起さ
せる壁画などです。壁画を選び、プリントなどを準備する過程で初めて知ったこともあります。
少し長くなりますが、ふたつのトピックスをご紹介します。

「愛の館」ティベステイ (チャド) 牛の時代 (6,500 年前~4,000 年前頃)

<http://hanafusa.info/RockArt/Borou/>

入口にのれんがあり、(テントの) 中には男女の集団。音楽や酒を想起させるものも描かれてお
り、言わば新石器時代の婚活パーティーのようです。

つい先日 facebook で紹介したところ、ハンガリーとイタリアの研究者から新発見である旨連絡
を受けました。新発見であるとする大発見の可能性がります。サハラ先史壁画では同類のもの
を見たことも聞いたこともなく、オリエント・ヨーロッパを専門とされる考古学者に聞いたと
ころ「集団的な出会いの場面は見た記憶がない」とのことでした。個別の性的場面はよく見られ
るものですが、集団での出会いの場は新石器時代の社会形態を知る上で大きな発見ではないか
と素人ながら思っています。

「女たちの戦い」タッシリ・ナジェール（アルジェリア）牛の時代（6,500 年前～4,000 年前頃）
<http://hanafusa.info/RockArt/AnimalCombat/>

人類の歴史の中で集団間の戦争はごく最近のことで、1 万数千年程度の歴史しかありません。新石器時代になって戦争を経験するようになった人々は、タッシリでも数多くの戦争図を残しています。代表的な戦争図を準備していたのですが、この壁画を見て射手の多くが女性であることに気が付きました。

ギリシャ神話には戦う女性部族アマゾネスが登場しますが、実在したかどうかについては結論がでていません。しかし、タッシリのアマゾネスは確かに実在したようです。急ぎよ、展示作品に加えました。

今回は残念ながらマスコミに取り上げてもらえませんでした。皆さまの口コミや SNS での拡散が頼りです。是非とも多くの方にお知らせくださり、お誘い合わせの上ご来場ください。メールの転送は自由ですので、どうぞよろしく申し上げます。

では、会場でお待ちしています。

英 隆行